

# 山口県の 中小企業

2008 Jul

7

Vol.603

組合活性化情報

毎月1日発行

平成20年7月1日

## ■特集

- ・生産性向上と地域活性化への挑戦  
中小企業白書2008年版
- ・地域力連携拠点事業がスタート  
経営力向上の実現を目指す
- ・組合青年部及び若手後継者等県交流会のご案内
- ・平成20年度「地域力連携拠点事業」説明会のご案内
- ・キッズドリームプロジェクト エントリーのお願い

## お知らせ

- ・一般事業主行動計画策定説明会及び  
改正パートタイム労働法説明会のご案内
- ・最低賃金法の改正について  
山口労働局
- ・人事労務管理セミナーのご案内  
産業雇用安定センター山口事務所
- 会員紹介 防府水産物荷受協同組合
- 全国先進組合事例
- 景況動向



理事長に聞く！

## 組合員相互の密接な連携と 経営基盤の向上を図る



テクノセンター下関協同組合  
理事長 嶋村 健児 氏

- ◇産業電機株式会社  
代表取締役社長
- ◇山口県中小企業団体中央会  
副会長
- ◇山口県選奨をはじめ、全国中央  
会会長表彰（組合功労者）など  
多数受賞

### ■業界の現状について教えてください。

日本経済は、バブル崩壊から消費不振、物価上昇などにより産業構造は大きく変革し、中小企業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

当組合は、製造業や建設業、運輸業、印刷業などの異業種の集まりで、異業種工業団地という特色を生かした活動を模索しつつ、産学公との連携を強め、組合員が一致結束し、活力と知恵を出し合い、組合及び組合員の発展と地域社会に貢献できるように努力しています。

### ■組合の沿革（設立の経緯）を教えてください。

下関市内の各業種の代表的な企業12社が集まり、経営の合理化や企業体質の改善、公害問題の解消、生産性の向上、組合員間の相互補完機能強化を目的として、中小企業高度化資金を活用し、山口県で初めての異業種による工場等集団化事業へ取り組み、昭和63年3月、協同組合を設立しました。

### ■取り組んでいる事業や活動を教えてください。

同業種では得られない様々な情報の交換や後継者の育成、税務や労務、法律などの各種研修会の開催や先進団地等の視察研修、中央会などからのセミナー情報や新たな施策情報などを適宜組合員に提供しています。

また、福利厚生施設（食堂）の維持管理、自動販売機の設置、組合員及び従業員のレクリエーションなどの各種イベントを通し、ともに発展する仲間としての相互理解や信頼関係を深め、人と人との繋がりも大切にしていきます。

### ■趣味や特技、最近、熱中していることは何ですか？

2年前に入院したことを期に、若い頃短歌をかじったこともあり、今は俳句を勉強しています。短歌とはまた違う難しさもあり、まだまだです。他には魚釣りやゴルフ、山登りなど、アウトドアを中心に活動しています。

### ■組合のPRをお願いします。

異業種工業団地の特徴を生かし、各企業が経営環境の変化に柔軟に対応できるような組合員相互の密接な連携及び組合員の経営基盤の向上を図り、組合と組合員の結束をより強固にしていきます。

また、中小企業高度化資金について、土地は今年度、建物は来年度に

償還が終了することに伴い、今後の組合運営や事業についての方向性などを検討し、地域社会の発展のために努力を重ねていきます。

### 〈 組合概要 〉

#### テクノセンター下関協同組合

下関市長府扇町8-1

☎083-248-4500



- 業 種 製造業中心の異業種
- 出 資 金 1,230万円
- 組合員数 10人



# 地域力連携拠点事業がスタート

## 経営力向上の実現を目指す

本会は、5月30日、「地域力連携拠点山口県中央会」の開所式を行い、地域力連携拠点事業をスタートさせた。

この事業は、中小企業庁が策定した「がんばる小規模企業応援プラン」に基づいて、本年度国の新規事業として公募されたもので、全国で316拠点、県内では本会を含め5拠点が採択された。

本会では、会員組合等傘下の小規模企業等を主な対象として、小規模企業等が抱える様々な課題を克服し、経営力の向上を実現するため、他の支援機関、大学、金融機関、JA等と連携し、きめ細かい支援をしていく。具体的事業の内容は次のとおり。

### 専門家派遣事業

小規模企業等の経営課題の内容に応じ、中小企業診断士、情報処理技術者、ITコーディネーター、特許管理士など様々な分野の専門家を派遣し、経営課題の解決を図ります。

また、他の支援機関、大学、金融機関、JAなどとも連携し、小規模企業等の抱える経営課題の解決に当たります。

### ITを活用した経営管理

情報機器の導入による経営の合理化を図るだけでなく、専門家等の支援により、顧客管理システムなどの導入による経営力の向上を支援します。

### 経営革新

小規模企業等の持つ固有の技術や製品の特性などを基本とし、最新の技術等の情報を専門家から提供することにより、その企業等が新たな事業展開に向けての取り組みが可能となるよう支援します。

### 地域資源の活用

地域資源を活用して、新たな商品開発に取り組みようとする小規模企業等を支援します。商品づくりのみに終わることなく、販路についての見通しをつけるため、専門家や他の支援機関等の協力の下、食品製造業や食料品流通業関係の組合等との連携を図

り、売れる商品づくりを目指す小規模企業等の取り組みを支援します。

### 情報提供事業

#### グループ創業の講習会

企業組合の設立やLLP、LLCなどのグループ創業による企業を促進するための講習会を開催します。

### 事例集の作成

支援や取り組み内容等についての事例集を作成、配布し、他の小規模企業等に、今後の取り組みの参考として活用していただきます。

### 成果普及講習会

支援の対象となった小規模企業等の属する組合等を対象として、事業の成果を広く普及させるための専門家による講習会を開催します。

### お問い合わせ

中央会企画課（担当：吉田）

☎083192212606



看板を掲げる藤井会長

抱える経営課題の相談に応じます。

相談内容に応じて、応援コーディネーターと協議し、派遣する専門家を選定し、課題解決のための支援をします。

### 移動相談

組合の希望に応じて移動相談会を開催。応援コーディネーターが、現地に赴いて組合等傘

下の小規模企業等からの相談に応じ、経営課題等を把握し課題解決のための支援をします。

### 相談事業

#### 〈窓口相談〉

本会の指導員が、小規模企業等が



# 生産性向上と地域活性化への挑戦

## 中小企業白書 2008年版

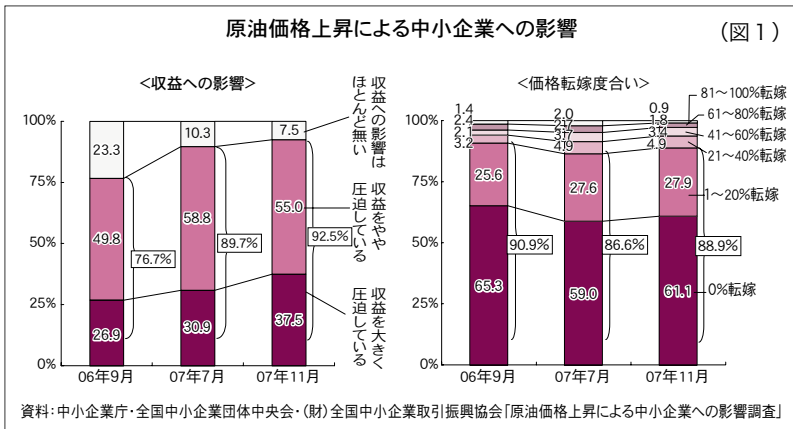
### 〈第1部〉 2007年度における

#### 中小企業の動向

2007年度、原油・原材料価格の高騰、改正建築基準法施行後の建築工件数の減少が発生し、これらの影響を背景として、中小企業の業況が悪化している状況を示す。

しかし、現在の6年を超える景気回復局面において、中小企業の多くは回復の実感に乏しく、業種間・地域間で回復にばらつきがある背景には、原油価格の高騰等の突発的、循環的な要因だけでなく、中小企業が大企業に比べて民間消費により大きく依存しており、近年の雇用・所得環境の変化に伴って民間消費が伸び悩んでいること等の構造的な要因が存在する点を指摘。

○中小企業においては、原油価格の上昇により収益を圧迫されている企業は9割を超えている。また、全く転嫁できていないとする企業は6割にのぼる。(図1)



### 〈第2部〉 中小企業の生産性の

#### 向上に向けて

我が国の少子高齢化・人口減少が進展する中、持続的な経済成長を図るためには、労働生産性の向上が必要である。こうした観点から、中小

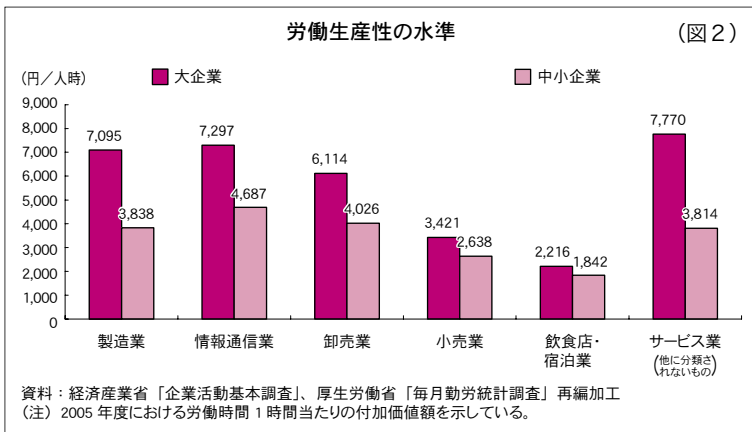
企業の労働生産性の現状とその向上のための課題を示す。

### 1. 中小企業を巡る構造変化と生産性

中小企業の労働生産性の水準や伸びを統計データを用いて示すとともに、中小企業を取り組むことが重要な課題を探る。

○中小企業の労働生産性の水準は、大企業と比べて低い。

○業種別では、大企業・中小企業ともに小売業や飲食店、宿泊業の労働生産性の水準が低い。(図2)



### 2. 経済のサービス化と中小サービス産業

我が国経済で大きな比重を占める中小サービス産業に焦点を当て、サービスの付加価値向上のために必要な取組、効率化に向けた取組、人的資本の蓄積等における課題を示す。

〈サービス化の進展と中小サービス産業の生産性の現状〉

○経済のサービス化は進展しており、就業者数も上昇傾向。中小企業・小規模企業のうち第三次産業に属する企業の割合も高まっている。

〈サービスの付加価値向上に向けた取組〉

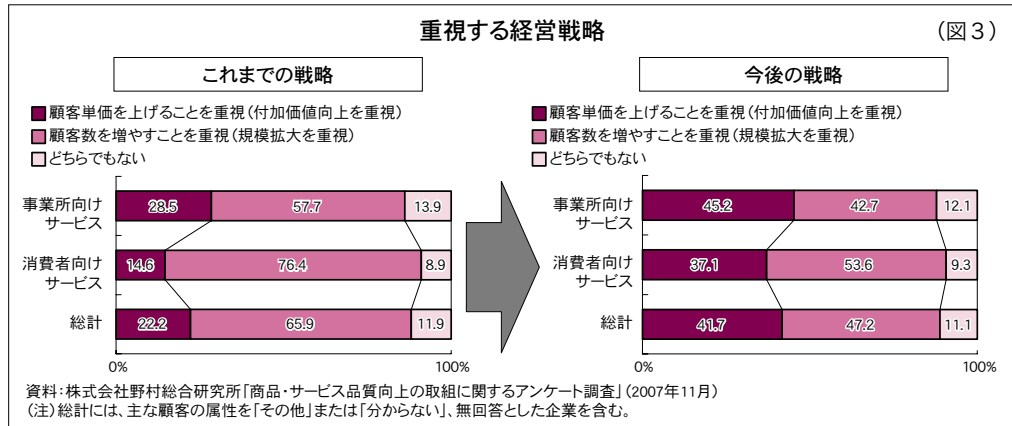
○中小サービス業の経営戦略をみると、これまで規模拡大を重視してきた企業の割合が高かったが、今後は、顧客単価を上げようとする意識は高まってきている。(図3)

### 3. 中小企業によるITの活用

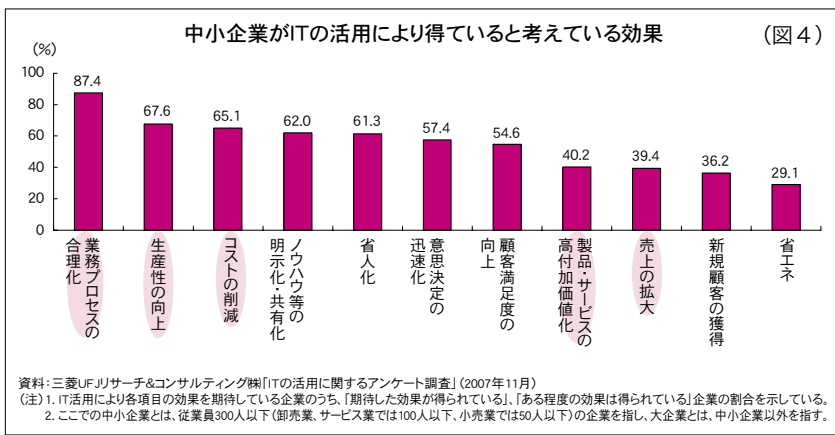
ITは労働生産性向上を図る上で重要なツールであるが、中小企業におけるIT資本の蓄積が遅れている実態や、中小企業がITを活用していく上での人材確保や投資コスト負担等の課題を示す。

〈中小企業におけるITの活用状況〉  
○規模の小さな企業ほどパソコンの

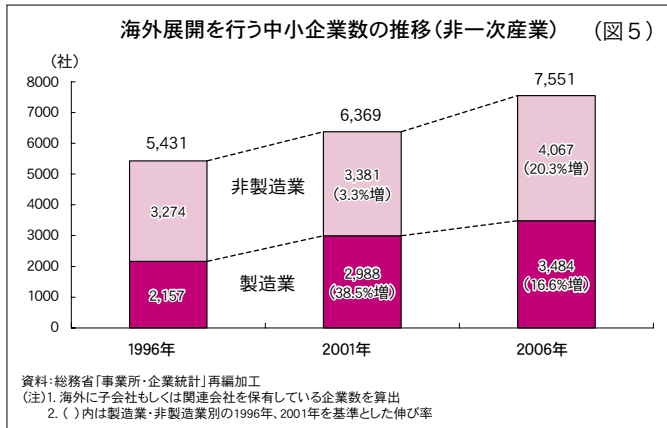
「IT」の活用による効果  
 性があ  
 活用する環境が整っていない可能  
 IT関連の資産が少なく、ITを  
 アが総資産に占める割合が低い。  
 備率  
 中小企業  
 ソフトウエ  
 大企業と比べて、



4. 中小企業のグローバル化への対応  
 中小企業のグローバル化への対応  
 が進展する中で、輸出や海外展開が  
 労働生産性の向上に寄与する可能性



○中小企業は、ITの活用による業務プロセスの合理化やコストの削減の効果を認識しているが、製品・サービスの高付加価値化や売上増大の効果は相対的に低い傾向。  
 (図4)



○中小企業においても、売上高に対する輸出の比率が上昇するとともに、最近では輸出を行う企業の方が業況感が良い。  
 ○海外展開を行う中小企業数は増加傾向にあり、特に最近では非製造業の伸びが大きく上昇している。  
 (図5)

○我が国における開業・廃業の動向  
 「情報通信業」、「医療、福祉」といった業種の開業率が高くなっている。  
 (図6)

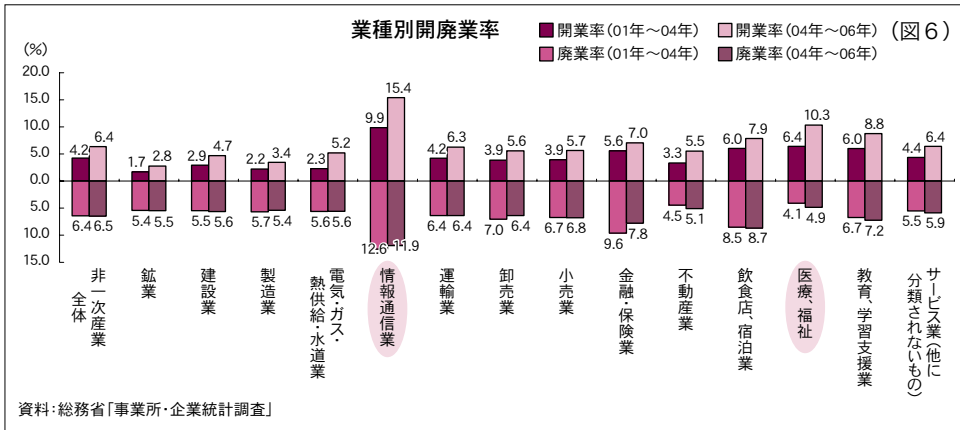
○都道府県別に見た場合、開業率の高低にばらつきがあり、開業率の高い都道府県は廃業率も高い傾向がある。都道府県庁の所在市の開業率はその他の市町村よりも高い傾向にあり、事業所の減少はその他の市町村でより多く生じている。  
 (中小企業の事業再生)

第3部 地域経済と中小企業の活性化  
 地域間で景況感にばらつきが生じている中で、地域経済の活性化が重要な課題。こうした認識の下、開業の動向、中小企業の事業再生、小規模企業、地域金融機関との関係、外部主体との連携の現状を示すとともに、中小企業の活力を發揮させるために必要な課題を把握する。  
 1. 地域を支える中小企業の事業再生と小規模企業の活性化  
 地域別の開業率の状況から地域経済の厳しい状況を示すとともに、中小企業の事業再生の現状と課題や、小規模企業の実態とその活性化を図るための課題を示す。

○経営がとてつ困難だと感じたこと  
がある企業は約4社に1社にのぼ  
り、規模の小さい企業ほどその割  
合は高い。(図7)

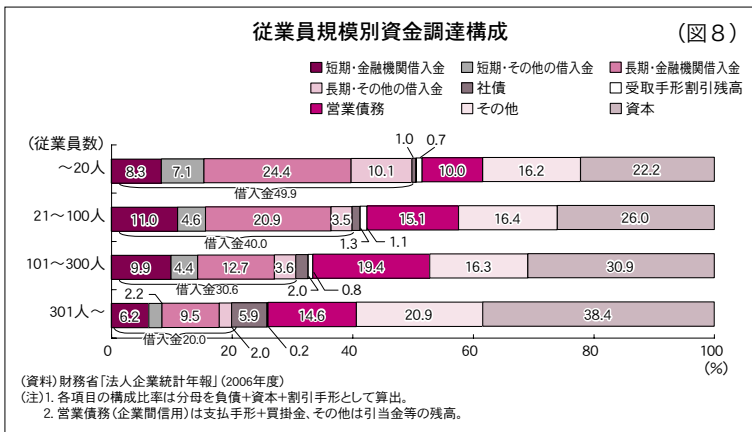
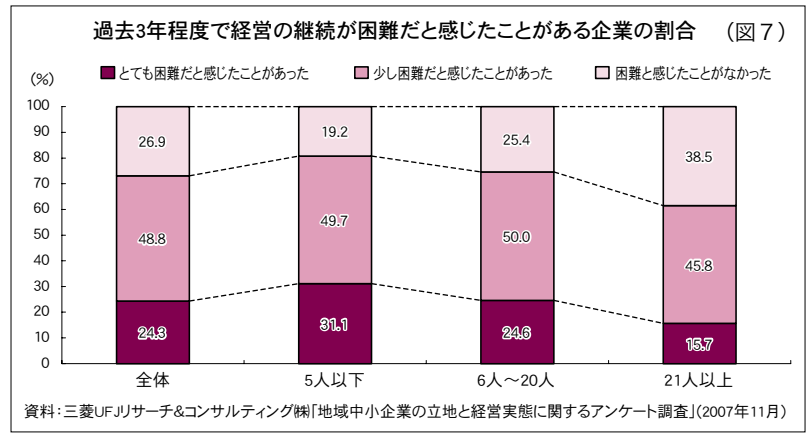
〈地域を支える小規模企業の実態と  
課題〉

○小規模企業の経営者は、その経営  
方針として「利益の最大化」より



2. 地域における中小企業金融の機能強化

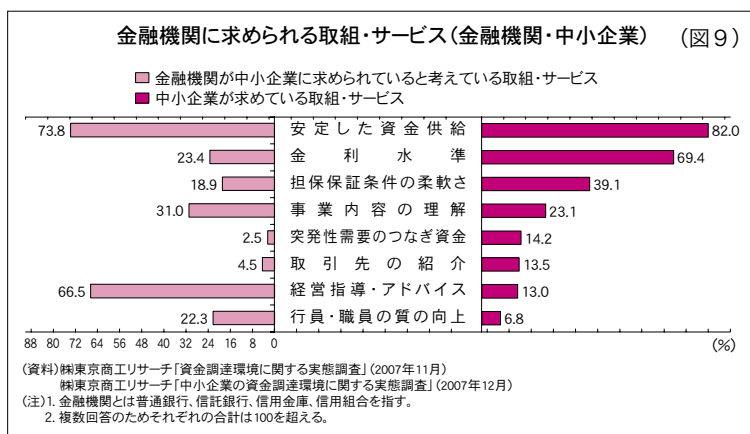
○小規模企業は相対的に「少数精鋭であること」、「職場で培った技術力・ノウハウ」等を強みとして考  
えている。小規模企業の強みを引  
き出し、弱点を補完することによ  
り小規模企業の活性化を図ること  
が重要。



中小企業金融の実態や特徴を示す  
とともに、担保や保証に過度に依存  
しない融資の拡大に向けた地域金融  
機関・中小企業の課題等、地域の中  
小企業金融の機能強化のための課題  
を示す。

○中小企業においては、規模の小さ  
い企業ほど資金調達を金融機関か  
らの借入に依存している。地方圏  
では地元の地域金融機関をメイン  
バンクとする中小企業の割合が非  
常に高く、両者の関係は特に密

3. 新たな連携やネットワークの形成に取り組み中小企業  
中小企業が経営資源の補完のため



接。

〈地域中小企業の資金調達の多様化〉  
○金融機関と中小企業との関係を見  
ると、金融機関は中小企業への経  
営指導を重視しているが、中小企  
業側は借入条件を重視している。  
特に地域金融機関には担保・保証  
条件の柔軟さが求められている。(図9)

に外部の主体と形成しているネットワークに焦点を当て、企業間連携、産学官連携、農商工連携の現状と課題を示すとともに、商店街とコミュニティビジネスの連携の動きを分析。

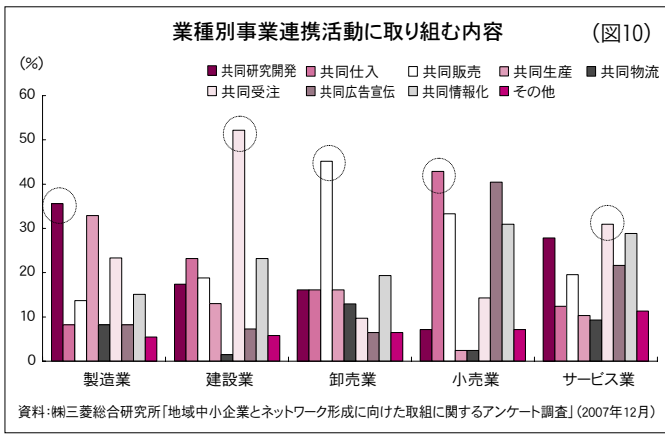
〈中小企業のネットワークの現状と課題〉

○中小企業の約2割は、他の企業との連携を通じた活動（事業連携活動）に取り組んでいる。また、業種により連携する企業の割合や連携の内容が異なる。

（図10）

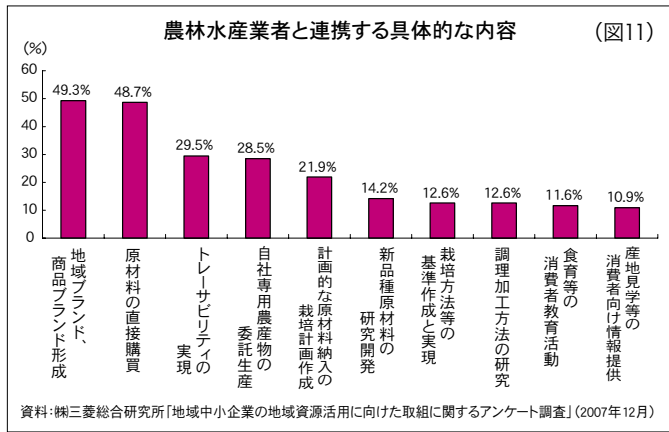
〈農林水産資源活用に向けた地域中小企業のネットワーク〉

○中小食料品製造業は商品開発に向



けて農林水産業者との連携意向が強く、その内容は地域ブランドの形成や原材料の確保のほか、トレーサビリティの実現など食の安全や消費者の信頼の確保に向けた連携を考えている企業も見られる。

（図11）



〈商業・コミュニティビジネスにおけるネットワーク〉

○地域住民や行政は、地域の商業・サービス業者に「子育て支援」や「高齢者福祉」などの社会的サービスの提供を期待しているが、商店街の現状としてはそうした分野での取組が少ない。

## 下請ガイドラインを策定

昨年2月に取りまとめられた政府の「成長力底上げ戦略」（基本構想）において、生産性向上の成果を中小企業に波及させ、中小企業全体の底上げを図るため、下請け取引の適正化が重要とされ、そのため、昨年度に、10業種（素形材産業、自動車産業、産業機械・航空機等、情報通信機器産業、繊維産業、情報サービス・ソフトウェア産業、広告産業、建設業、トラック運送業、建材・住宅設備産業）の「下請適正取引等の推進のためのガイドライン」等が策定された。

請ガイドラインの普及啓発が本年4月1日よりスタートした。そのうち、下請ガイドライン普及啓発事業は、「下請ガイドライン」の普及啓発や各業界の特性に応じたベストプラクティス（理想的な良い取引関係）事例の浸透に貢献することを目的とするものであり、本会においても、その下請ガイドライン説明会を県内8会場において開催する。

しかし、親事業者の下請事業者に対する下請代金の減額等の法令違反行為があとを絶たず、特に最近では、原油・原材料の価格上昇等の影響により、親事業者による下請事業者に対する買いたたきの増加なども報じられている。

下請ガイドラインの内容は、親事業者と下請事業者がどちらにとっても利益となる取引関係を構築するよう、例えば、両事業者が改善提案等を出し合って、コスト削減となる生産性向上を行い、価格上昇分を吸収し、その成果を共有することで競争力を高めつつ、双方が収益性を確保するような関係をめざすもの。各業界の特性に応じたベストプラクティス事例を分かりやすく例示しているほか、下請取引振興法等で問題となりうる行為や望ましくない取引慣行についても具体的に例示している。

■お問い合わせ  
中央会（担当：倉重、田中）

☎083-922-2606

防府水産物荷受協同組合  
<http://www.shiosai-hofu.or.jp/>

# 念願の「潮彩市場防府」ついに完成

## 魚の安定供給を目指して

昭和24年9月、防府地域の魚仲買人が集結し、組合を設立した。以来、組合員の努力により土地を取得し、組合事務所、「ぎよれん」との一体の市場、水槽・共同加工場を建設し、防府地域の台所として魚の安定供給に努め、今年59年を迎える。

長い年月の間に組合員も高齢化により減少し、どうしたら活性化できるか悩んだ時期もあった。しかし、最近の健康志向・地産地消・安心安全・食育等の数々の意識の高まりから、地元の魚が見直され需要が増えてきている。この好機



中村理事長



潮彩市場防府

## 「潮彩市場防府」の概要

市場に隣接する「潮彩市場防府」は、鉄骨造2階建て延床面積2,300平方メートル。1階は組合員を中心とした海産物等地元産品の小売店舗。2階は和食、立ち食い寿司、創作フレンチの店舗やイベントスペース。①地元食料と安心安全、②季節、③価格、

市場に隣接する「潮彩市場防府」は、鉄骨造2階建て延床面積2,300平方メートル。1階は組合員を中心とした海産物等地元産品の小売店舗。2階は和食、立ち食い寿司、創作フレンチの店舗やイベントスペース。①地元食料と安心安全、②季節、③価格、

## 「潮彩市場防府」の概要

営業時間	鮮魚・加工品販売	8:00 ~ 18:00
	安心食堂 潮彩	6:00 ~ 18:00
創作フレンチエピソード	(平日)	11:00 ~ 14:00
	(土日)	11:00 ~ 21:00
場所	防府市新築地町(三田尻港)	2-1-3
電話番号	0835-2812100	

④食事、⑤環境の「五つのこだわり」を掲げ、地域の海や魚についての情報発信やイベントによる地域住民との交流、観光客の誘致による賑わいの創出をめざしている。

## 一致団結！組合の挑戦

「潮彩市場防府」は、組合員の



競り風景

一致団結により完成したすばらしい施設。今後、水産業や水産物への理解が深まり、この施設を核として地域の活性化に大きく貢献すると、期待は大きい。「海が見え、目で楽しめ、味わって楽しめる充実した施設となった。これからも精一杯頑張るので、是非立ち寄られゆつくり過ごしていただきたい。」と決意に満ちた笑顔で中村理事長は優しく話された。

## 組合概要

組合名 防府水産物荷受協同組合  
 理事長 中村 資弘  
 住所 防府市新築地町2-1-3  
 ☎ 0835-2212561  
 出資金 3,590万円  
 組合員数 58人





# 「身近なことから 進んで始めよう」 やまぐちエコファイブ宣言!

私たちの住む地球は、今、深刻な地球温暖化が進んでいます。  
職場で、家庭でCO<sup>2</sup>削減に向けて積極的に取り組んでいきましょう!

企業・  
団体で

## 1. エコ♻️ オフィス

- 冷房温度28℃、暖房温度20℃設定!
- 使わない電気は消して節電! お水は節水!
- 省エネ設備・機器・用品の購入! など

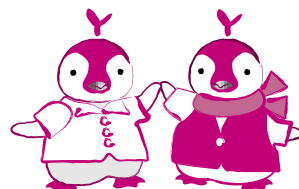
COOL  
28℃  
WARM  
20℃



企業・  
団体で

## 2. エコ👔 スタイル

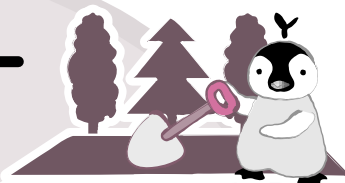
- クールビズ、ウォームビズで快適に!
- 業務を効率化して残業を減らす! など



企業・  
団体で

## 3. エコ🌳 グリーン

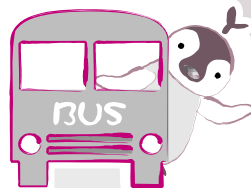
- 敷地内緑化、社屋や事務所の壁面に緑のカーテン、屋上などの緑化!
- 保水性舗装の導入! など



企業・団体  
従業員で

## 4. エコ🚗 ドライブ

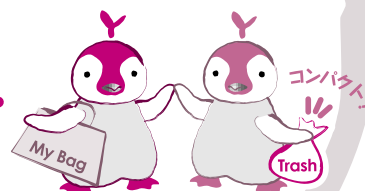
- 急発進しない(ふんわりアクセル)、アイドリングストップ!
- ノーマイカーデーの実施
- 公共交通の利用、自転車や徒歩で通勤! など



従業員の  
家庭で

## 5. エコ♻️ ライフ

- 冷房温度28℃、暖房温度20℃設定!
- 使わない電気は消して節電! お水は節水!
- ゴミもダイエット、減量して出しましょう!
- 買い物の時はマイバッグ持参で!
- 1人1日1kgCO<sub>2</sub>削減へチャレンジ など



山口県経済5団体懇話会

山口県経営者協会・山口県経済同友会・山口県商工会議所連合会・山口県商工会連合会・山口県中小企業団体中央会

## 行動計画説明会・ パート法説明会のご案内

労働者の仕事と子育ての両立を支援するための、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定手順と届出の方法等について、また、パートタイム労働者がその能力をより一層有効に発揮することができる雇用環境を整備するため、パートタイム労働法が改正され、平成20年4月から施行されたことにもない、**毎月第4水曜日**に、説明会を開催します。

### 時間

13:30～14:30 行動計画説明会  
14:30～15:30 パート法説明会

### 会場

山口市「山口地方合同庁舎」

1号館1階 共用第1会議室  
申込み・お問い合わせ

山口労働局雇用均等室

☎083-995-0390



<http://www.yamaguchi.plb.go.jp/>

## 最低賃金法の 改正について

最低賃金の決定基準や罰則の上限額、最低賃金の減額特例の新設、派遣労働者への適用関係など大きな改正がある最低賃金法改正法が**本年7月1日**から施行されます。

約40年ぶりとなる今般の改正においては、最低賃金制度がセーフティネットとして十分に機能するよう地域別最低賃金について生活保護との整合性も考慮することを明確にし、最低賃金を遵守しない事業主への罰金額の上限を大幅に引き上げ、最低賃金の減額特例の新設、派遣労働者の適用最低賃金については派遣先の地域（産業）に適用される最低賃金になること等が盛り込まれています。

### お問い合わせ

山口労働局労働基準部賃金室

☎083-995-0372

各労働基準監督署



## 平成20年度組合等情報化推進研修のご案内

コース名	内 容	日時及び場所
◆ビジネス活用（会計編） パソコン経理講座	市販会計ソフト「弥生会計」を使って迅速な会計処理、決算書作成 1. 導入設定 2. 日常処理・決算処理	7月28日(月) 10:00～16:00 防府市「ルルサス防府2F研修室2」
◆ビジネス活用 ブログ&セキュリティ	1. ブログとは 2. ブログを作ってみよう! 他	7月29日(火) 10:00～16:00 防府市「天神町銀座 観光情報館コア銀座」
◆ビジネス活用（表計算） エクセル中級 〈使用ソフト〉エクセル、ワード	1. 基本操作 (四則演算、合計、平均など) 2. 基本的な各種関数 他	8月1日(金) 10:00～16:00 下関市「下関商工会議所」 8月4日(月) 10:00～16:00 光市「山口県ソフトウェアセンター」
◆ビジネス活用 ホームページ作成 〈使用ソフト〉ホームページビルダー	1. ホームページビルダーの基礎知識 2. トップページの作成と編集 他	8月5日(火) 10:00～16:00 光市「山口県ソフトウェアセンター」 8月6日(水) 10:00～16:00 宇部市「ゆピータッチ」
◆ビジネス活用（経営幹部・後継者編） パソコンで経営分析・経営計画策定 をしよう! 〈使用ソフト〉エクセル、パワーポイント他	1. エクセルを活用した経営計画策定～経営計画策定から助成金申請まで～ 2. J-NET21による経営自己分析 他	8月8日(金) 10:00～16:00 光市「山口県ソフトウェアセンター」 8月11日(月) 10:00～16:00 下関市「下関商工会議所」

【受講対象】 組合等役職員、組合員・構成員従業員、経営幹部、後継者等

【受講料】 無 料

【申込み・お問い合わせ】 中央企画課（担当：小倉）

# ご活用ください。 産業雇用安定センター

当センターは、厚生労働省と経済(・産業)団体の協力により設立された公益法人で、「失業なき労働移動」実現へ、全国ネットで企業間の人材移動支援業務を行っています。

## 人材マッチング

会社間の人材の受入・送出の相談、  
情報提供および交渉あっせん

## 無料職業紹介

U・Iターンも含め  
転職を希望する在職者の方の  
職業相談および紹介



## セミナー

転職・再就職希望者を対象とした  
『支援セミナー』や  
『人事労務管理セミナー』の開催

## 人事労務管理セミナーのごあんない

### 講演内容

### 第1部 メンタルヘルスケアの具体的な進め方

- 1、メンタルヘルスケアの現状と考え方
- 2、メンタルヘルスケアの具体的な進め方
  - ①一次予防(心の健康保持増進)
  - ②二次予防(早期発見・早期対応)
  - ③三次予防(職場復帰・再発予防)

### 第2部 「伸びる会社」と「消える会社」

- 1、危ない会社と健全経営企業  
・危ない会社にならない方法  
・倒産社長と失敗しない社長の差
- 2、生き残り策の教科書  
・二宮金次郎 ・松下幸之助  
・J・ウェルチ
- 3、伸びる会社の成功ポイント  
・成功と失敗のライフサイクル  
・世界長寿企業の生き方
- 4、21世紀型経営のあり方  
・生き残りとは繁栄のポイント  
・「永続性と良い会社」を目指す企業

- 開催日時 9月10日(水) 13:00~16:45(12:30開場)
- 開催会場 山口県セミナーパーク 101号室 山口市秋穂二島1062【駐車場 完備】
- 講師 《第1部》 山口産業保健推進センター 基幹相談員 吉武 八重子 氏  
《第2部》 社団法人日本経営士会山口県会長 経営士 藤本 賢司 氏
- 受講料 賛助会員/4,000円(消費税込) 会員以外/6,000円(消費税込)
- 定員 60名
- 申し込み ご連絡いただければ「参加申込書」を送付いたします。



財団法人 産業雇用安定センター 山口事務所

〒754-0014 山口市小郡高砂町3-26 ナガオビル4階(新山口駅前新幹線口より徒歩約3~4分)  
TEL(083)973-8071 FAX(083)974-5135

最新の情報はインターネットで…<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

# 月次景況調査結果

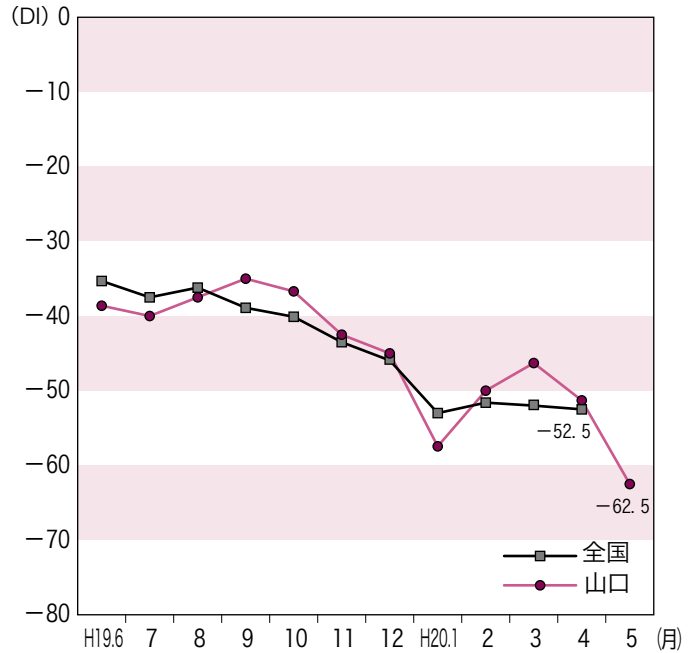
## 平成20年5月期

### 業種別の景況

	業種	景況 (DI値)
製造業	食料品	☂
	繊維・同製品	☂
	木材・木製品	☂
	印刷	☂
	窯業・土石製品	☂
	鉄鋼・金属	●
	一般機器	☂
	輸送機器	☀
	その他の製造業	☂
非製造業	卸売業	☂
	小売業	☂
	商店街	☂
	サービス業	☂
	建設業	☂
	運輸業	☂

30以上★ 10以上30未満✪ -10以上10未満●  
 -30以上-10未満☀ -30未満☂

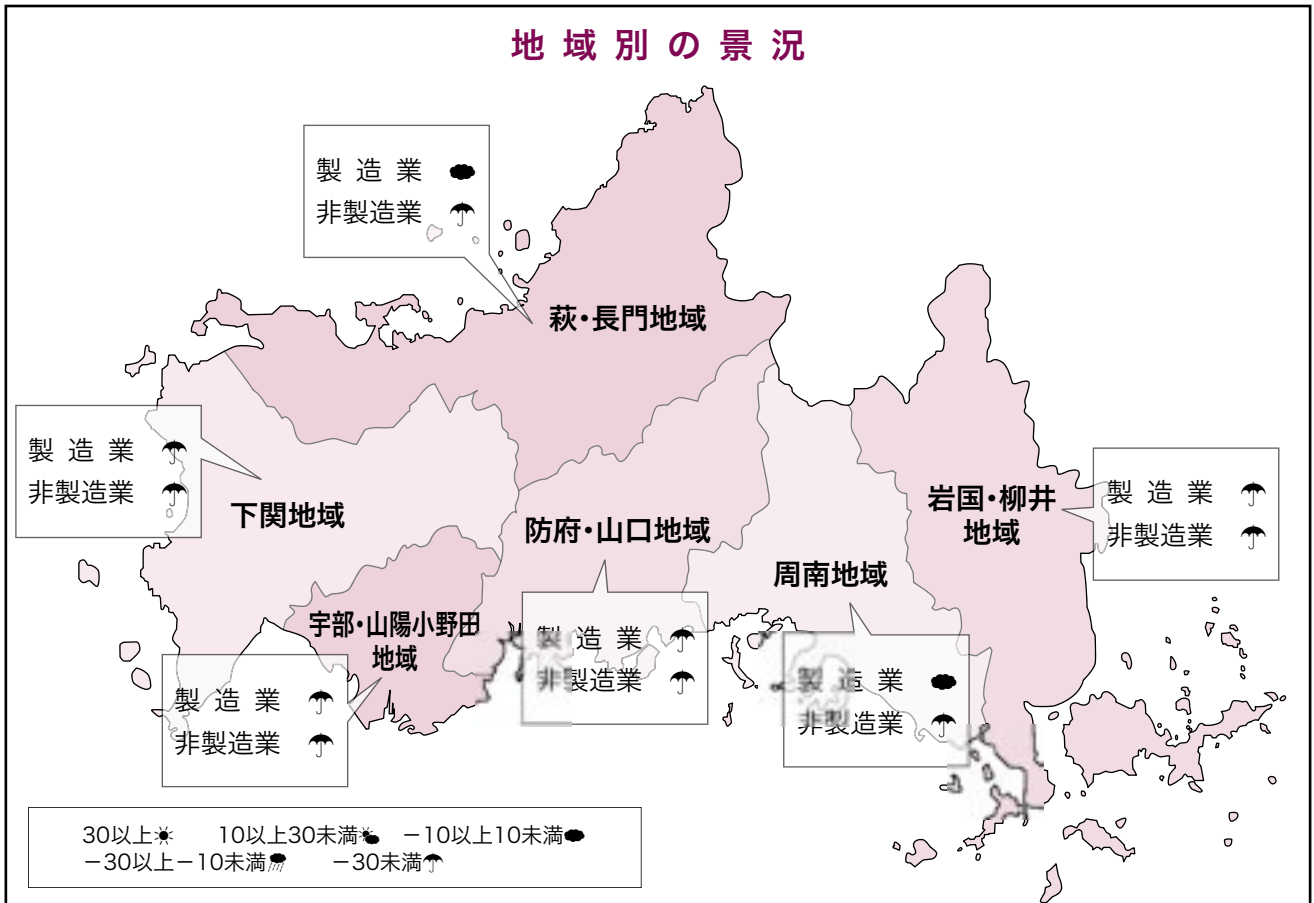
### 業界の景況の推移—全国平均との比較—



※DI値(前年同月比)=[(増加・好転組合数-減少・悪化組合数)/調査対象組合]×100

(表、グラフについては、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

### 地域別の景況



## 【情報連絡員報告】

情報連絡員とは、山口県内の組合の中から地区、業種を代表する組合の役員60名を情報連絡員に委嘱する制度です。情報連絡員から毎月、業界の景気動向に関する情報を収集、分析して、行政面に反映せるとともに、各関係機関に情報提供しています。

また、中央会 (<http://www.axis.or.jp/>) のホームページに掲載しておりますのでご利用ください。

### 食料品

○GWは、好天に恵まれ販売は好調だったが、月後半にかけて前半のあたりだろうが、急速に落ち込んだ。したがって全体的には前年割れの結果となった。

(パン・菓子製造業)

○中小企業庁の地域資源∞全国展開PJ、今年度は「萩のアマダイ」のブランドディングに取り組み。総務省の頑張る地方応援プログラム「地域力創造アドバイザー」に、当組合専務理事が山口県唯一のアドバイザーとして登録され、早速の派遣指名がかかった。(食料品製造業)

### 繊維・同製品

○原材料の値上げ及び生活関連に関するの値上げにより、今後衣料品の購買が下がり、厳しい状況が続くと思われる。

(外衣・シャツ製造業)

### 木材・木製品

○公共事業の受注がなく、一般住宅の着工数も少ない。

(製材業・木製品製造業)

### 窯業・土石製品

○全般的に前年実績を下回るなかで、岩国・下関の2地区が前年実績を上回る。公共工事の減少が続くなか、民需の動向も期待感に乏しく、今後の状況が懸念される。

(セメント・同製品製造業)

### 一般機器

○今後、石油価格値上げの影響で、資材の高騰による収益の圧迫が懸念される。(一般機械器具製造業)

### 輸送機器

○鉄道部門の好調は続いているが、平均的な生産状況に戻った。原価低減の圧力は従来通りで、収益の向上になかなか結びついていないの

で苦しい。

(鉄道車輛・同部品製造業)

### その他の製造業

○連休明けの好天で期待していたが、後期高齢者医療保険についての不安が影響してか、一般の補修工事が予想外に減少した感じ。全般の状況は、少量でも地道に営業努力を続けている店は好調とは行かないが、堅実に進めている店もある。

(畳製造業)

### 卸売業

○原材料高騰、原油価格、配送コスト上昇による食品価格の上昇による個人消費にも景気の停滞ムードがあり、利幅の縮小などで収益後退、更に厳しくなった。(周南市)

### 小売業

○リサイクル(リユース)業界の活性化を図っている。一般のみならずの開店、開業支援の広告を新聞に掲載するなどの支援協力体制づくりを進めている。(中古品小売業)

### 商店街

○土・日・連休は、ロックシティ防府に集客。(山口市)

### サービス業

○ゴールデンウィーク明けの売上が特に厳しい。衣料品で不調店舗が多い。(下関市)

### 建設業

○道路特定財源の凍結は復活したが、依然として公共事業の発注は遅れている。建築資材の値上げが続き、工事見積りが困難となっている。

(土木工事業)

### 運輸業

○国土交通省は、現下の軽油価格高騰に鑑み、それに対処するためのトラック運送業に対する緊急措置として「燃料サーチャージ制度の導入推進」の公表を行った。燃料価格の上下による増減分を別立ての運賃として設定する制度であるが、当然強制力がある訳ではなく、制度を導入しない業者には指導、改善命令等の処置をとあるが、現実には荷主に対して極めて運賃交渉力の弱いトラック運送業者にとつては、荷主に対する取引の適正化とは程遠いものがあり、この制度の導入について遅々として進まないのが現状だ。(防府市)

(新製品等の販路の確保・拡大をしたい)

### 施策シリーズ③

## 販路ナビゲーター創出支援事業

中小企業・ベンチャー総合支援センターに、販路開拓の相談窓口を設置するとともに、販路開拓を成功報酬型で請け負う民間ビジネス（販路開拓ナビゲーター）とのマッチングの機会を得ることができます。

#### 対象となる方

新製品等の販路の確保・拡大を希望している中小企業者

#### 支援内容

全国規模等でのビジネス・パートナーのマッチングです。

中小企業の新製品等について全国の販路開拓ナビゲーターが目利きを行い、販路・事業提携先の開拓などのビジネスマッチングの機会を提供します。

#### 手続きの流れ

- (1) 本事業のご利用を希望する際は、(独)中小企業基盤整備機構、中小企業・ベンチャー総合支援センター、または、都道府県等中小企業支援センター等にご相談ください。(申し込み等が多い場合には、ご希望に添えない場合もあります。)
- (2) 都道府県等中小企業支援センター等は、当該企業のマーケティング戦略についてアドバイスを行うとともに、中小企業・ベンチャー総合支援センターに案件を推薦します。
- (3) 中小企業・ベンチャー総合支援センターにて新商品等のプレゼンテーションや営業・販売戦略のアドバイスを実施します。
- (4) 中小企業・ベンチャー総合支援センター、(独)中小企業基盤整備機構で開催するビジネス・パートナーのマッチングに参加し、新製品のプレゼンテーションを行い、販路開拓ナビゲーターとの質疑・意見交換を行います。プレゼンテーションの内容等については、Webでも公開します。
- (5) 販路開拓コーディネーターは、新製品の目利きを行い、「成功報酬型契約」等を締結し、新規顧客の開拓と開拓先への紹介・取り次ぎを行います。

■お問い合わせ (独)中小企業基盤整備機構 マッチング・交流推進課 ☎03-5470-1525

## 毎月勤労統計地方調査結果

平成20年4月—山口県統計分析課

事業所規模 5人以上

産 業	賃 金		労働時間数及び雇用						労働異動	
	現金給与総額	所定内与給	出勤日数	総実労働時間	所定内労働時間	所定外労働時間	月末常用労働者数	パートタイム労働者比率	入職率	離職率
	円	円	日	時間	時間	時間	人	%	%	%
調 査 産 業 計	255,876	227,842	20.4	156.6	145.5	11.1	452,404	24.8	5.92	4.70
建 設 業	289,605	262,333	20.9	170.2	157.0	13.2	37,673	8.0	0.84	1.77
製 造 業	289,209	249,008	20.7	167.9	152.7	15.2	103,979	16.5	5.29	1.38
電気・ガス・熱供給・水道業	364,460	338,119	19.3	156.9	150.0	6.9	2,460	2.6	3.18	2.74
情 報 通 信 業	287,589	258,720	20.1	157.4	148.7	8.7	3,986	15.2	6.05	8.06
運 輸 業	247,911	194,226	21.3	184.5	155.8	28.7	31,069	16.0	2.39	1.01
卸 売 ・ 小 売 業	216,626	202,064	21.2	152.9	143.1	9.8	85,220	34.9	3.69	1.89
金 融 ・ 保 険 業	336,924	317,691	20.1	161.4	153.1	8.3	10,503	8.3	11.76	11.02

## 平成20年度「地域力連携拠点事業」 説明会のご案内

本会では、今年度の国の新規事業である地域力連携拠点事業をスタートさせます。(P3参照)

つきましては、組合及び傘下組合員等を対象に本事業の説明会を下記により県下3カ所で開催いたしますので、是非ともご参加頂き、本事業をご活用ください。

	日時及び場所	内容及び講師
1	7月10日(木) 13:30~16:00 山口市「ホテルみやげ」	13:30~13:45 「地域力連携拠点事業について」 山口県中小企業団体中央会
2	7月15日(火) 13:30~16:00 下関市「シーモールパレス」	13:45~15:15 「経営課題の克服と 経営革新について」 応援コーディネータ 谷口 修
3	7月17日(木) 13:30~16:00 周南市「ホテルサンルート徳山」	15:15~16:00 「個別相談」

### ■申込み・お問い合わせ

中央企画課 (担当: 吉田) ☎083-922-2606

## 若手後継者及び 組合青年部等交流会のご案内

日時 平成20年 7月23日(水) 16:30~20:00  
場所 長門市湯本「白木屋グランドホテル」☎0837-25-3311

### 内容

(1) 講演 (16:30~18:00)

#### 「地方発“ヒット商品”の作り方

～ヒット商品・サービスのキーワードはこれだ!～

講師 北村 森

(商品ジャーナリスト 日経トレンディ前編集長)



日経トレンディ前編集長の北村氏をお招きし、最前線で流行をリサーチされてきた立場から、最近のヒット商品の傾向から今後のマーケットトレンド、地方発のヒット商品のつくり方に至るまで、常に新しいモノを追い求める中小企業の皆様にヒントを提供していただきます。

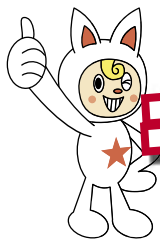
(2) 懇親交流会 (18:15~20:00) ※講師の方も参加

対象者 県内の若手後継者及び組合青年部員等

懇親交流会費 一人 7,000円

### ■申込み・お問い合わせ

中央企画課 (担当: 小倉) ☎083-922-2606



### 次世代育成啓蒙普及事業

# キッズドリームプロジェクト

～エントリー事業所・人材を募集中!～

実施主体 山口県中小企業団体中央会  
山口県中小企業団体中央会青年部  
後援 山口県PTA連合会

キッズドリームプロジェクトは、未来を夢見る子どもたちを応援します。

### ◆県内組合・事業所のみなさまへ◆

業界・業種の役割、しごとの魅力を子どもたちに伝え職業について学ぶ機会を提供してみませんか? 下記アドレスにアクセスし、パンフレットをご覧くださいエントリー票をダウンロード (<http://www.axis.or.jp/kids/>) し、登録して下さい。

### <本事業に関する問い合わせ>

山口県中小企業団体中央会 企画課まで

☎083-922-2606 Fax 083-925-1860

E-mail [ycdc@axis.or.jp](mailto:ycdc@axis.or.jp)

### 事業の流れ





経理担当の山藤さんと資材共同購買担当の三好さん、配達担当の松井さん。

3名とも「何事にも常に前向きに取り組み、笑顔での対応を心掛けています。」と頑張っています。

組合のPRをお願いしたところ、

「組合員各社は、世界に誇れる製品づくりに貢献し、今日では新幹線を始めとする鉄道車輛や産業プラント製品、超LSIの生産を行う半導体製造装置等の部品を製作しています。今後とも組合員各社のために頑張っていきます。」と笑顔で応えてくれました。



日立笠戸協同組合

松井真由美さん 三好真弓さん 山藤由美子さん

<http://ww51.tiki.ne.jp/~hkkweb/>

(表紙写真)

編集・発行

 山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

<http://www.axis.or.jp/>



中小企業の情報発信 連携支援サイト <http://son19.com>  
商稼村塾やまぐち連携交流プラザ



印刷製本 株式会社 桜プリント社